

第一章の記録はメックウォリアー / 過去の記録 / 3025に。

人物

P C

・年齢は 3050 年 1 月現在のもの

エドゥアルト・ドゥンスト（エディ）17 / 男 ブラッドスピリット氏族

機体

機体名	備考
Dragonfly TypeB	初期機体
MadCat Prime	3050 年 1 月末、機体損傷により乗り換え。Iris 戦で左右胴破損につき放棄
MadCat TypeA	3050 年 1 月末、機体損傷により乗り換え
MadCat TypeD	3050 年 3 月、機体損傷により乗り換え
RMP-1C Rampage	3050 年 4 月？、機体受領により乗り換え
RMP-1C Rampage	3051 年 2 月、機体全損により予備機に乗り換え
Super Nova	3051 年 8 月、乗り換え（Rampage の機体は全損でないはずなので生きてるはずだが、スクラップにした（シートを））
Gradiator Prime	305X 年 X 月、全損により乗り換え

レックス・A・クライゼル（大尉・中隊長）17 / 男（3033 年生）5 人兄弟の 2 人目

機体

機体名	備考
TDR-9S Thunderbolt(ML 換装版)	初期機体。アウトリーチ戦で破損
MAD-4A マローダー II（換装版）	3050 年 1 月、乗り換え

アンジェリカ・クライゼル 17 / 女（3033 年生）5 人兄弟の 3 人目。レックスの双子の妹

機体

機体名	備考
WVR-7K Wolverine	Iris 戦でエンジン破損につき放棄
MadCat TypeA	3050 年 1 月末、乗り換え

Gladiator Prime	3050 年 1 月末、エディに MadCat を譲ったため 乗り換え。MASC を MPL に換装
WVR-7K Wolverine (換装版)	3050 年 3 月初旬、惑星ラサルハグで 1 機購入し て乗り換え。カスタムしてるので移動力は 5/8/4 に
MadCat TypeD (換装版)	右胴と左腕が D 型、左胴と右腕が Prime 型とい うセッティング。3051 年 1 月末乗り換え、3051 年 2 月、ツカイードで胴中央全損→修理
C-SRP-O Seraph Dominous (換装版)	Mad Cat をちょっと予備機にして、武装を最新 版にした 85t メックを試す心づもり。
BLM-1Gbc BattleMaster (レッド・コルセア)	パイロット以外氏族バトルメック
GTC-1T Giant Crab	100 トン三脚メックというキワモノをアウト リーチに下ろす
C-SRP-O Seraph Dominous (換装版)	つづてアウトリーチで使ったやつ
BLM-1Gbc BattleMaster (レッド・コルセア)	ちゃんと乗って戦った
SZE-3Ta Super Zues A	アンジェリカ、地味に 1 から設計して自分用に 作った初のメック

クラカ・クライゼル (戸籍上 49) (3001 年生)

機体

機体名	備考
FIR-1C Fir_ChliS	初期機体 (ゼウス 9S 型のカスタム)
ZEU-9WD Zeus X	3050 年 8 月、乗り換え。3051 年 2 月全損
ZEU-10WB Zeus	3051 年 2 月、乗り換え。3051 年 12 月全損
SZE-1Tb Super Zeus	100 トン化した Zeus

アサギ (実は年齢の定義がされてない)

機体

機体名	備考
Daishi WidowMaker	
Daishi "Asagi "	中距離レーザー兵装を全部取っ払って C3i にし たバージョン
Daishi "Asagi Gauss "	さらに LPL をとっばらってガウスを積んだバー ジョン

Daishi" Asagi RAC20"	20x3+15 というダメージの出し方はやばい (やばい)
----------------------	-------------------------------

ユウ・クリタ (ヤマオカ)

機体: AWS-9M Awesome

N P C

■ クライゼル家関係者

ヨシュア・クライゼル

- ・ レックスとアンジェリカの兄。長男。クライゼル侯爵・・・でいいのかな？

エステル・クライゼル

- ・ レックスとアンジェリカの妹。昏睡状態から回復して車いすで元気にアンジェリカの足を叩き折る

(未定)・クライゼル

- ・ レックスとアンジェリカにはもう一人弟か妹がいる。エステル比で上か下かは不明

レン君 (クラカの旦那なのでここに入れる) → レン・クライゼル子爵

- ・ 3052/7 スネイル子爵を継承することでクラカの伯配として正式な婚姻として認められる

オットー・クライゼル大尉

- ・ 現在タッカーあたりで行方不明
 - ・ 3052/7 ニューアヴァロンに WoB 侍祭として帰還。色々あって満身創痍ながらクライゼル家に帰って来れた

■ タイドランドの逸材たち

通称 TOKIO の皆さん

- ・ 惑星学者の逸材。素人は黙っとれ
- ・ 現在 1 人欠員中

イチロー・サカキ

- ・ 第一章から現役の整備士

医者の B さん K さん

- ・ 仲良しコンビ

整備士のシバさん（通称さすおに）

マーキュリー（コム侍祭だが、なんとなくいつている。タイドランド侍祭だろうか？）

■ 連邦 = 共和国の皆さん

マイケル・ハセク = ダヴィオン

- ・ 恒星連邦カペラ境界域司令官、前ニューシルティス公

アーロン・"クリタ絶対殺すマン" サンドヴァル

- ・ 恒星連邦ドラコ境界域司令官、前ロビンソン公

タンクレッド・"クリタ絶対殺すマン" サンドヴァル

- ・ アーロンの孫

"ASD" アーサー・シュタイナー = ダヴィオン

- ・ ハンス・ダヴィオンの息子。3037 年 7 月生まれなので 3050 年 10 月現在で 13 歳。アンジェリカの婚約者（5 つ下か）
 - ・ 3052/7 無事アンジェリカと結婚。したのに結局別方面軍なのでお互い戦地へ。せめて半年位同居なさって下さい（アサギさん談）
- ・ と思ったらライラ側の統治者になると言い出す。この夫婦落ち着きなさすぎる

キャサリン（カトリーナ）・シュタイナー = ダヴィオン

- ・ ハンス・ダヴィオンの娘。カトリーナと改名するのはもうちょっと先らしい
- ・ 3032 年 12 月生まれなので生年はアンジェリカ & レックスと同じ？
- ・ 現在行方不明
 - ・ 3052/7 WoB に洗脳されニューアヴァロンに帰還するもダヴィオン・クライゼル連合により拘束・脱洗脳、療養中。
 - ・ レックスは結婚する決心をした模様

"VSD" ヴィクター・シュタイナー = ダヴィオン

- ・ ハンス・ダヴィオン亡き後の連邦共和国国王、アンジェリカの義兄
- ・ アーサーとアンジェリカの結婚式後にヘスペラス 救援及びターマツト奪還作戦のためアース境界域に軍事行動を発令、親政すると発表する
 - ・ こいつも戦術 10
- ・ この世界線だと連邦 = 共和国国王になって、コムの戦司教にはならんか？

メリッサ・シュタイナー＝ダヴィオン

- ・旧ライラ共和国トップにしてハンスの妻、アーサーたちの母親。
- ・WoBによって洗脳されるもレックスによって回復。ヴィクターの親政に同行しヘスペラス 解放作戦後、同惑星の指導者として残ることに。
 - ・四十代って今普通に若いよなぁ
 - ・バトルテック世界でオールドミッシングかどうかは考えないといけないが
 - ・最終的にはタッカー中心に戻るべきなんだろうか

ドクター・バンザイ

- ・NAISで色々暗躍したりがんばったり

■その他の継承国家の皆さん

ホヒロ・クリタ

スン＝ツー・リャオ

- ・カペラ首相

” トーマス・ ” マーリック大統領

- ・総帥から国家をまとめ上げて大統領就任
- ・3050年までの歴史修正がなければ、この時点で影武者のヤノス・マーリックにすり替わってるはずだが、本編では気にしてもしょうがないのかもしれない。

モリ将軍（中将だっけ）→元帥&副氏族長

- ・ラサルハグで昇進した、今度航宙艦がもらえるよ！やったね！
 - ・少将だった。戦争が終わらないから航宙艦がもらえないから戦争終わらせたい模様
- ・さらにパワーアップ。ゴーストベアラサルハグドミニオン成立の際に戦艦と空母もらえたらしい。

■傭兵の皆さん

ジェイム・ウルフ

- ・ウルフ竜機兵団大佐。まだ現役。Daishiに乗る

メイヴ・“ ぶんすこ ”・ウルフ

- ・どうしてこうなった

ステイシー・チャーチ

- ・年齢詐称してぶんすこのお目付けに

グレイソン・デス・カーライル

- ・グレイデス軍団団長、現役。メック不明。ウルフネット崩壊により WoB による契約でニューアヴァロン攻略に参加させられそうになるも、紆余曲折あってトレイリアを根拠地とすることで手を引かせることに成功。
 - ・この時期軍団どのくらいいるんだろう

■ コムスターの皆さん

アナスタシウス＝フォヒト

- ・コムガード（初代）戦司教

V＝マルゴー＝コイブ ROM 司教

- ・コムガード第五軍の指揮官、ツカイドで対ウルフ氏族戦線を預かる
 - ・アンジェリカとアーサーの結婚式の誓いの言葉を述べる

オソマツ司教

- ・おしかりを受けたスティールバイパー戦線担当司教

■ 氏族の皆さん

イアン・ホーカー、ダイヤモンドシャーク氏族長

- ・通称シャークの鬼。関西弁で話す

セーヴェレン・ルルー、ノヴァキャット氏族長（Severen Leroux）

- ・放浪ノヴァキャット氏族化してるがグンマーに避難してきた

ヴィコン・ウィンタース（Biccon Winters）ノヴァキャットオースマスター

- ・ヴィジョンを見る役目を負う「2人目のローアマスター」的な人
 - ・・・・おいお前ウィンタースかよ！

■ 敵

誇りあるオーストリッチ氏族の面々

リーダー、ジモン、リユーヘーの3人。ジェイドファルコン氏族に吸収合併されているが再独立を夢見る。

- ・2014/03/22 セッション時には氏族メンバーが5名まで増員され、1個星隊規模になったが

- 同日セッションにおける戦闘でリーダーが頭部を撃ちぬかれて即死。
- ・リューヘーはノヴァキヤット氏族に合同して孤軍奮闘している模様
 - ・さらにウルフ氏族に合流して Memmingen で遭遇、そのまま放置されたので拾っててきとうなところで捕虜交換すべえということに
- ・最終的にフェラン・ケルに引き取ってもらった
 - ・故郷にはリューヘーの妻子がいるらしい・・・あれ、フリーボーン戦士！？
- ・「押すなよ！ 押すなよ！」は成人の儀式の1つ

ストームクロー氏族のオックス

惑星アウトリーチに降着した Ryoken-Primaly のメック乗り。メックを破壊されるも生存し、捕虜となったあと釈放される。

「サイレント」(ノヴァキヤット氏族)

ノヴァキヤット氏族のブラッドネーム。Gladiator TypeC 乗り。

スターカーネル Marcos Radick

3050 年時点で 21 歳の四角い顔族ブラッドネーム持ち。若くて強いが Memmingen で市民を消毒するなど蛮行が目立つ。

ナターシャ “ブラックウィドウ” ケレンスキー

- ・(自称) 神判負けないマン
- ・ウルフ氏族氏族長、第 13 ウルフガード指揮官

フェラン・ワード (フェラン・ケル)

- ・ウルフ氏族副氏族長。ブラッドネームは「ワード」なのであった
- ・ナターシャが中心領域に染まったトゥルーボーンだとすると、フェランは氏族に染まった中心領域人というところか。釣り合いが取れてる気がする

“カリアナ・シュミット”

(中心領域で活動するのと、氏族長として活動してるのと) 2 人いるらしい。ロリから BBA まで肉体各種取り揃えとか

「宿敵」提示されたので晴れてここに掲載

アポリオン マネイ・ドミニ司教

- ・WoB のマネイ・ドミニ軍団のトップ

キャメロン・サン = ジャメ戦司教

- ・ WoB の通常軍団（ブレイクガード）のトップ。アポリオンとは仲が悪い

マスター

- ・ is 誰

部隊構成

PCたちの部隊

38機大隊なので、どっか1中隊だけユニオン級に、残りが全員オーバーロード級に載るのかね

メックはあと2機余分に積載可能

- ・ 第一中隊：第二章開始時からの無名NPCを全員詰め込んだ / 古参兵 / 信頼できる
 - ・ PC5人（指揮星隊？）
 - ・ 火力小隊（Gladiator Prime、Gladiator Prime、Mad Cat D、Mad Cat D）
 - ・ 偵察星隊（マラク B 5基）
- ・ 第二中隊 / 古参兵 / 信用できる
 - ・ マラク Prime 4基小隊 x 3からなる中隊
- ・ 第三中隊 / 古参兵 / 信用できる
 - ・ マラク Prime 4基小隊 x 3からなる中隊

余剰メック

- ・ C-SRP-O Seraph A(Dominus)（頭のプラズマライフルと弾薬1tはERPPC(C)になったバージョン）
 - ・ ボロボロのはずだが、現況チェックしてない
- ・ Mad Cat D-Prime チャンポン機（前アンジェリカ乗機）
- ・ Man-O-War C 1機（頭がないのでZザクするしかないんだが、氏族オムニメックなので装備剥ぐしか疑惑
- ・ Ryoken B 2機（弾薬0）
- ・ Giant Crab 2機

クライゼル聯合艦隊 + ダヴィオン王立海軍 + ドミニオン艦隊

戦艦

戦艦名	現在地 (2018/04/15 現在)	備考
ナイトロード級戦艦「ウーナ (仮)」	タイタン	ダイヤモンドシャーク氏族と取引にて編入 現在の旗艦
ブラックライオン級巡洋戦艦「ルビニア (仮)」	"	
ブラックライオン級巡洋戦艦「ヴァーサ (仮)」	"	
ブラックライオン級巡洋戦艦「イリオナ (仮)」	"	

ブラックライオン級巡洋戦艦 「エンドリ(仮)」	〃	
ポチョムキン級巡洋艦「ザイド リッツ」	〃	
Impavido 級駆逐艦「クロウヴァ クス」	〃	2 惑星解放後本隊に合流
アヴァロン級戦艦「アレキサン ダーダヴィオン」	〃	王立海軍 VSD 座乗艦
ナイトロード級戦艦「大ウル ザ」	〃	ドミニオン艦隊 モリ元帥座乗 艦
レヴィアタン 級空母「グレー トベア」	〃	ドミニオン艦隊
レヴィアタン 級空母「ラサル ハグ」	〃	ドミニオン艦隊
テキサス級戦艦「カマリッド」	トレイリア	スカイシュラウドにてロールア ウト AFFC に納品
テキサス級戦艦「クラムフォー ク」	ー	スカイシュラウド→ニューア ヴァロン 3053/10 頃 AFFC に 出荷
テキサス級戦艦「ハイトイド」	ー	3054/08 頃 AFFC に出荷

降下船

- ・ユニオン級降下船「」(メック 1 2 機積載可能)
- ・オーバーロード級降下船「」(メック 3 6 機積載可能)
- ・インベーター級航宙艦「」
 - ・エクスカリバー級降下船「」
 - ・(空き)
 - ・(空き)
- ・モナーク級降下船 × 4
- ・プリンセス級降下船 × 4

セッション記録 (ゲーム内時系列)

3050 年以前

304x 年

- ・惑星グンマー陥落
- ・惑星ヤマナシ(仮)陥落

3049 年 12 月? 惑星トワイクロス

- ・クラカおよび彼女の治療に同行した面々が工場を爆破して軌道変更、惑星トワイクロスへ降着
- ・ほぼ同時にブラッドスピリット氏族の秘密を知り逃亡したエドゥアルトとそれを追う誇りあるオーストリッチ氏族の追跡者が（エドゥアルトはほぼ不時着の体だが）降下
 - ・オットー・レックス・アンジェリカの3機からなる偵察小隊と接触、エドゥアルトと合同しオーストリッチ氏族のメックと交戦、これを撃破する
- ・ドクター・バンザイの情報・物資支援を得て、惑星トワイクロスを完全平定後に半ば放棄する形で脱出する方向で今後の作戦が組まれる
 - ・中隊指揮官に《戦術》がないのをどうするのだろうか

同月 惑星トワイクロス

- ・トワイクロス全土を偵察した結果、ドラコ連合は隠密裏に撤退済、自由ラサルハグ共和国勢は氏族装備を獲得しつつも撤退を完了しつつある情勢であることが判明。それから多少遅れてドクター・バンザイの降下船と交代要員が到着し、ウルフ竜騎兵団の本拠である惑星アウトリーチへと向かうことになる。

3050年前半

3050年初頭？ ニュース

- ・ライラ共和国より10個隊規模のメックがラサルハグに送られた模様
- ・ヴィクター・シュナイダー・ダヴィオン、トーマス・マーリック、スンツー・リャオの公的なスケジュール（現在いるべき場所）の発表がなされなくなる
 - ・アウトリーチで聞いた話によると、竜騎兵団が護衛についてるとかなんとか？

3050年1月？ 惑星アウトリーチ

- ・トワイクロス->アウトリーチの移動は3週間ほど
- ・ドクターバンザイの依頼でアウトリーチのウルフ竜騎兵団の島に降着した氏族のメック、気圏戦闘機およびエレメンタル歩兵掃討作戦に従事
 - ・Thunderbolt が気圏戦闘機の猛攻にあいほぼ全損

3050年1月中旬？ 惑星アウトリーチ

- ・中心領域の首脳陣が集まり、対「氏族」に関して共同して対抗するための一定の協力を行う意思を確認
 - ・取りまとめたのはウルフ竜騎兵団（ジェイム・ウルフ）
- ・本会議において、ブラッドスピリット氏族長カリアナ・シュミットによく似た女性がヴィクター・ダヴィオンの個人秘書的な立ち位置にいた
 - ・彼女がエディの「氏族」製のメックの修理について一定の担保をした（とメモしてある）ので、「氏族」関連の人間であろうことは疑いない
- ・模擬戦においてデータ送信先が2箇所あることが判明（突っ込まれたので書くが、1つは戦闘詳細の記録用に事前に言われていた場所へ送信する設定になっている）。もう1箇所についてはバンザイに無効化と調査を依頼したが、調査の結果（どこに流れたのか。極めて詳細なデータを送信する設定とは聞いた）は聞いてない。

3050年1月末？ 惑星アイリス（イリス）イレース

- ・LAMの生産工場のある拠点が攻撃にさらされているため、増援の先遣として出向く
 - ・基地内の腐敗した指揮官に悩まされも無事対処し、強化されたオーストリッチ氏族の面々と戦闘。メックの損失を出すもののこれを退ける

- ・製造される LAM 本来フェニックスホーク LAM だったらしいが、実際に作られたのはワズブ・スティンガーの LAM だった、というオチらしい
- ・スターコマンダー・サイレントから神判の挑戦を受ける。敗北した側の（事実上の）即時撤退が条件（だったっけ？）
 - ・熱的に厳しい環境で Gladiator の 1 個星隊と戦闘。勝利するも大破 2、中破 1 の損害。「サイレント」はノヴァキャット氏族が去った後、入札の 2 番手（？）のゴーストベア氏族が来るだろうと予告して去る

スターコマンダーは 1 個星隊長（中尉・大尉相当）なので、わりと階級的には下なのか・・・

3050 年 1 月末 ニュース

- ・惑星タートルベイ（ラサルハグ共和国）で反乱が起こり、氏族側が核兵器を使って数百万人死亡というニュース ** 実際はスモークジャガー氏族の戦艦が（核兵器を使ってはいないが）衛星軌道上からの爆撃を行っただけの模様
 - ・いずれにせよ、スモークジャガー氏族は本件で非難を受けて、レオ・シャワーズ大氏族長の決定（氏族長会議？）により、今後戦艦が入札から自動的に取り除かれることに。
- ・氏族側の侵攻に関してノヴァキャット・ダイヤモンドシャーク氏族がレポート提出。ジェイドファルコン氏族の戦果は粉飾が多く、ウルフとベアは「真っ当な」申告、ノヴァキャット・ダイヤモンドシャーク氏族は報告が実態に即しつつある。
- ・現在ラサルハグ主星への入札が行われている（ウルフ・ゴーストベア両氏族）
 - ・ウルフが謀略で「早くやる権利」に内容を移動したのでウルフ勝利、ゴーストベアは不快感を持った模様
- ・惑星ウォルコット・惑星トワイクロスにて、スモークジャガー氏族が大敗

3050 年 1 月末 軌道上

- ・戦艦「ダイアウルフ」と戦闘しエンジンを破壊する。爆発に巻き込まれてレオ・シャワーズ大族長が死亡（確定ニュースなし）

3050 年 1 月末 惑星ラサルハグ

移動にかかる時間を考えると 2 月か？

- ・戦線を押し戻すためにモリ・ジュンショウ指揮下で戦闘。二連星隊（10 機）をほぼ壊滅させる戦果を上げる

3050 年 3 月初旬～中旬 惑星ラサルハグ圏内

- ・鉱物資源が多いとされる小惑星にエンジンを取り付けてラサルハグに持ち込むため、航宙船にて敵軍制圧下の宙域の小惑星帯に赴く。
- ・帰還途上で太陽風が極大化し、船外活動に障害が出たものの無事帰還。多くの鉱物資源を含む小惑星を持ち帰る。

3050 年 3 月初旬 ニュース

- ・氏族軍がラサルハグ宙域より撤退開始
- ・太陽風の影響により惑星ラサルハグ全域で通信が不可能な状態に
- ・IS の商船（降下船 6 隻）が宙域に（結果として）強行突入、1 隻が無事降下するも残り 5 隻の消息は不明

3050 年 3 月中旬

- ・ラサルハグ・リバイバル作戦（ハーコン・マグヌッソン選帝侯は単に「リバイバル作戦」と言っていたが、氏族側の作戦名と混同するのでこう表記）
- ・オットー中隊は惑星 Memmingen の奪還に向かい、ダントン村駐留の 1 個星隊 + 1 個エレメンタル星隊と交戦、これを撃破（メック 2 機撃破、隊長機逃走）
 - ・エレメンタル・メック戦士は一過性の統合失調症のような症状を起こしていた模様
- ・ブラッドスピリット氏族の紋章の入ったローブを纏った女性登場、どうもアウトリーチで見たカリアナ・シュミット氏族長に似ている女性の模様

3050 年 4 月まで

- ・恒星連邦との関係を見直す。出撃についてはドクター・バンザイ経由で N A I S に優先して装備を流してお金を貰う・・・だっけ？（メモ書き落とした）
- ・タカシ・クリタ暗殺さる（4 年くらい早い）
- ・龍騎兵団とドラコ連邦の和解（20 ヶ月早い）

3050 年 4 月

- ・アナスタシウス・フォヒトと随員を連れて深辺境の氏族軍集結点に赴いて神判を戦い、ツカイドでの「地球」所有の審判の実施を提案
- ・フェラン・ケル、ナターシャ・ケレンスキーと会う
- ・カリアナ・シュミットらしき人物はスモークジャガーかジェイドファルコンかのローアマスターということになってるらしい

3050 年 4 月 ニュース

- ・ルシエン戦勃発。投入兵力は氏族 5 銀河隊、中心領域連合軍 12 個連隊（うちウルフ龍騎兵団 5 個連隊、ケルハンド 1 個連隊）。中心領域の作戦が効果的に働き、中心領域側が勝利する
 - ・オトモ軍団が完全消滅、その他の連隊も 5 割以上の損耗
 - ・氏族軍は全銀河隊指揮官が死亡、損耗率も高い模様

3050 年 4 月 情報

- ・スモークジャガー氏族の戦艦 2 隻の所在不明。中心領域帰還時に後ろに見えたが、最終的に引き返したのか、それとも副次的な目的を果たしに中心領域まで来てるのかなどの詳細は不明
- ・コムスターは Snub-nose PPC と Compact Cockpit を実用化してエクスカリバーの頭部に載せてる
 - ・Snub-nosePPC は再実用化が 17 年早い SLDF の逸失技術（ドラコ）
 - ・（2016/06/30 「頭に（フェラン発言）」スナブノーズ PPC とコンパクトコクピットを実用したエクスカリバーなんてないので、セレスティアル・オムニメックの可能性が高い。同トン数のデーヴァだとライト PPC なので、重量がちょっと上なセラフの B 型を持ち込んだのではないかと想定されている）
 - ・Small cockpit も実用化が 17 年早い（連邦 = 共和国産）

3050 年後半

3050 年 7 月

中心領域に帰還。中隊はオットーがニューアヴァロンに召還され、レックスが大尉昇進の上で中隊長に

原隊復帰のためコムスターの航宙艦から降りてラサルハグ経由で Memmingen へ向かう。途上でスモークジャガー氏族（第一ジャガーガード）の二連星隊と鉢合わせ

Memmingen 到着前に臨検からの不意打ちで指揮官を狙撃、残りの乗員を捕虜とする

- ・ ついてた発信機のデータ送信先とかは不明。そいや前回（１月）もバンザイはなんか知ってる素振りだったな
 - ・ オットーが NAIS に呼ばれた理由はとりあえずコムスターの回線を介して話せることではないらしい

3050 年 8 月

ニューアヴァロン、NAIS 病院に妹の見舞い。途上で地雷・狙撃手など様々に殺されかける

- ・ 地雷は中心領域製ではないらしい
 - ・ 相手はノヴァキャット氏族。デグズラの戦法を取ってるように見えるがどうなんだろう（氏族基準わかんないからなー）

ドクター・バンザイ曰く、オットーはダヴィオンから「コムスターを経由しない連絡チャンネルを築く」という任務を受け渡されたとか。

- ・ クリタは構築に成功した、らしい

3050 年 9 月

妹を連れて惑星クライゼル（仮）に帰還。ノヴァキャット氏族の銀河隊（７星隊なので１個星団隊規模以上）が北側のラグランジュ点を占拠しているため、降下船で本拠地に強行着陸、攻め寄せる敵を振り返りにする

- ・ 敵はノヴァキャットシグマ銀河隊所属、何か探してる銀河隊だったらしいんだが、PL の記憶に微かに引っかかる程度なのでよくわからん
 - ・ 明確にクライゼル死すべき慈悲はないという行動を取ってる
 - ・ エリダニ軽機隊 (<http://mercs.web.fc2.com/elh.html>) にあった「反乱軍に関連した遺伝子遺産を完全に破壊した者には、誰であってもブラッドネームが与えられる」の布告に関するあれか！？ だとしたらすげえ腑に落ちる。エリダニの方の当該者を探してるのはスティールクヴァイパーとノヴァキャットの２氏族（3053 年に襲撃計画が実行されたい）
 - ・ となると、クライゼルの遺伝子資産全部が破滅の神判の対象になってるんか・・・？

3050 年 9 月（後半にかけて）

- ・ 囲んでいるのは１個星団隊のノヴァキャット氏族のクライゼル＝スレイヤー強行派
- ・ クライゼルの居城はブライアン・キャッスルだった
 - ・ 基地司令がエプシロン・エリダニだった
- ・ 6 大陸にまたがり工場とか司令区画とか事務区画とかたくさんあり、自動機械が動いている
- ・ ダイシに乗ったカリアナ・シュミット（LO）がいて能力を使ってくる
- ・ 敵の攻勢は 10 月上旬くらい？と見込まれる。

- ・保守派と話をつけて補充を断ってる

3050 年 8 月 NEWS

- ・対氏族戦線は一進一退。旧ラサルハグ領の奪還が進む
- ・旧クリタ領領域については和平が模索されている
 - ・数日後、占領域の自治領としての維持を条件に停戦合意がされている
 - ・この件についてマグヌッソン国王は「勝手なことやってるなー。けどこっちの戦線に支援くれるんだからそれは歓迎」
 - ・ハセク＝ダヴィオンの軍勢は北側（クリタ境界域側）へ向かっている
- ・NAIS に入院（白血病だったはず）していた、トマス・マーリックの息子が死去

3050 年 9 月後半 -10 月初旬

- ・キャッスル・ブライアンの HPG 復旧（ただし通信先不安定。現在はルシエンに接続）
 - ・ルシエンのフォイトとホヒローに連絡がつく。ルシエンに残っているのはウルフ竜騎兵団とエリダニ軽機隊（記憶が確かなら両方とも 1 個連隊規模で長期契約なので、多分全軍ではない？）で、黒龍会の掃討に当たらせてる。セオドアの行方はホヒローも知らなかった
- ・浸水でダメになった医療設備発見。救急車（星間連盟レベル）を 1 台入手
 - ・他の区画も治したいが設備修理は人手がいるのぜ・・・
- ・大陸間移動できる高速真空移動チューブの再発見（数十分レベルで大陸間物資移動が可能）
- ・惑星にドラコ連合 25 個連隊（公称、内訳不明）、ドラコ境界域 10 個連隊（同）、カペラ境界域 10 個連隊（同）到着、にらみ合いになる
- ・地上では決戦が行われ、カリアナ・シュミット（LO）に対して攻勢をかけて撃退。弾薬爆発のフィードバックによる出血性ショック死によりカリアナ（LO）死亡
 - ・この後ドラコ・ノヴァキャット軍は引き上げることになる
- ・クライゼル・ハセク＝ダヴィオン・サンドヴァル会議。いろいろ決まる（酷い）
 - ・アーロン・サンドヴァル公はまだ存命
 - ・NPC 反応表は出目 1 差でギリギリ「いきなりユウ・ヤマオカにつかみかかって襲いかかる」を回避したとか・・・（GM 曰く）
 - ・ちょこちょこ書いてるがハセク＝ダヴィオンとシュタイナー＝ダヴィオンの家系をきちんと見ないといけない
 - ・惑星市民軍の結成（多分通常 1 個旅団 - 連隊程度）による惑星守備軍の創設、エクスカリバーのハセク公への供給と代金として材料の供給を受けることに
 - ・エクスカリバーは 8 機が動作中古、4 機が新品状態で引き渡し（予定）

3050 年 10 月初旬

- ・アンジェリカとアーサー・シュタイナー＝ダヴィオンとのコンヤクカッコガチが決まる
- ・アンジェリカ誘拐未遂事件発生。内密に済ませるがユウ・ヤマオカ収監さる

3050 年 11 月

- ・オットー、1 階級昇進で生きて中心領域に戻ってくる。特務少佐
- ・アマンダ・ハセク、カトリーナ・シュタイナー＝ダヴィオンと顔合わせ
- ・アウトリーチを経由してツカイドに行くことに、ジェイム・ウルフ、メーヴ・ウルフの小隊各 1 個を拾って P C 達の小隊を合わせた「1 個中隊」を名乗ることに

3050 年 11 月 News

- ・マーリック ツカイドへの軍事的援軍を拒否
- ・ドラコ連合、中立を宣言
- ・ホヒロ＝クリタ暗殺未遂事件発生
 - ・犯人不明
 - ・ミフネさん重体
- ・カペラ連合、チャージャー 1 個大隊（エリートだか古参兵だったはず）をツカイドに派遣すること決定
 - ・確証はないがこれ、カペラの 1A5 型（エンジンを 1 段階ダウングレードして 30t 重量を浮かせ、1x AC/20 2x SRM-6 1xML 1xSL という「一応まっとうな」武装にしたバージョン）ではないかと推測される。原型機 1A1 型が（強襲メックならチャージャーでも歓迎な）カペラに残ってる理由があまりない
- ・コムガード、50 個師団（100 個連隊相当、50 個レベル IV だと思われる）をツカイドに送り込む

3051 年前半

3051 年 2 月 1 日

- ・ツカイド戦開始。ウルフ氏族戦線に 4 個レベル IV（8 個連隊相当）と共に配属

3051 年 2 月 5 日

- ・ウルフ氏族到着。ナターシャ・ケレンスキー率いるアルファ銀河隊第 13 ウルフガードの強襲をはねのける

3051 年 2 月 6 日

- ・再度強襲をはねのけることに成功（雑な戦闘）

3051 年 2 月 8 日？

- ・フェラン・ワード（ケル）率いる間接砲撃部隊と戦闘、前線修理ステーションを撃破する

3051 年 2 月 13 日

- ・戦線復帰できるまで修理が完了するのがここらへん（実際は 2/10 に終わってるので 3 日何やってたのかは不明）

3051 年 2 月 14 日

- ・アーサー・シュタイナー・ダヴィオン麾下 1 個中隊、ドクター・バンザイ麾下 1 個 LAM(?) 混成中隊到着
 - ・アーサーは割りとコムスターを信用してない
 - ・「鹵獲した」氏族装備の近衛連帯抽出部隊と WoB 装備のバンザイ中隊。そのブルーレット、Waneta がよ！

3051 年 2 月 15 日夜

- ・ウルフ氏族間接砲陣地を強襲、ナターシャ・ケレンスキーと神判の末両者相打ちとなり、

- 対ウルフ氏族戦線は「引き分け」の裁定が下る
- ・結果、４勝２敗１分の成績で中心領域が勝利し、１５年の停戦ラインの順守が決定される

ツカイド戦、結果

対戦氏族	勝敗	状況
スモークジャガー		完全撤退させることに成功。ほぼ壊滅。氏族長、副氏族長戦死
ノヴァキャット		弾薬消耗作戦がハマって降下船まで撤退させることに成功。残り１個三連星隊（１５機）。オックス氏生存
ゴーストベア		アナスタシウスの救援がギリギリ間に合い、氏族を押し戻すことに成功
スティールバイパー	X	氏族長・副氏族長が戦闘不能になるも、都市の攻略に成功
ジェイドファルコン	X	エレメンタルの浸透による都市ゲリラ戦を行われ、都市陥落
ダイヤモンドシャーク		補給線を潰しきったため、氏族軍撤退

3051年２月下旬

- ・コムガードブレイク原理主義派（後の WoB、ワード・オブ・ブレイク）
- ・Fort London への脱出に成功。補給を受けつつツカイド勝利の報を伝える
 - ・地味にこの星はB級基地である
- ・地味に今のトマス・マーリック総帥がどう動くのかわからん...息子は死んだが通常ニュース扱い（替え玉事件なし）だからな...
- ・ブラッドネーム能力発現に関して遺伝子情報の変化が確認されてるらしい。調べるために目的地を変更してアウトリーチへ
 - ・ざっと見た感じ、ジャンプ１５ - １７回必要。移動にかかる時間を無視しても再充電時間で４ヶ月くらいかかる？

3051年６月 News

- ・スン・ツー＝リャオ、カペラ首相に
- ・恒星連邦サーナ境界域で連邦＝共和国とカペラの紛争。境界域の実質上の支配者はリャオになった模様
- ・コムスター勢力内部で内戦発生中
- ・テラのコムスター支配が分派によって２分割されている模様。月／火星については情報なし（両方とも軍事基地を含む相当の設備あり）

3051年後半

3051年７月１日

- ・アウトリーチにジャンプ。遺伝子検査設備がホラー汚染（違）されてることが判明。なんとか立て直す
 - ・科学者以外の被害は極小？、科学者 2 名、メック戦士 5 名が死亡
- ・エディにブラッドネーム化手術実行（成功）
- ・駆逐艦 1 隻を入手
 - ・強襲降下船も欲しい気がするが、戦闘降下すると決まったわけでもないから色々微妙だな...

3051 年 8 月？（ワープにかかる時間を考えると 1 ヶ月以上経過してる可能性）

- ・惑星オデッサにジャンプ、アーサー・シュタイナー＝ダヴィオンとドクター・バンザイと部隊員 1 人とドローン 1 機救出

3051 年 9 月

- ・惑星アウトリーチに帰還。残ったファイブの搜索のため竜機兵団フル稼働を決意。アーサーは別口で探索の旅に
 - ・NAIS 連隊を完全に引き抜いてコトにあたる

News

- ・惑星「ターカッド」に軌道上攻撃が敢行される
 - ・カトリーヌ・シュタイナー＝ダヴィオン（生死不明）
 - ・メリッサ・シュタイナー（行方不明）
 - ・オットーもついでに行方不明
- ・惑星「ディーロン」に B C 兵器投入。WoB 戦艦 6 隻とエリダニ経機隊との戦闘。WoB 戦艦は 1 隻まで減らされるものの勝利、ディーロンに WoB 地上兵力が投入され虐殺が行われている模様
- ・惑星「アウトリーチ」に核兵器投入。惑星は壊滅。ウルフ竜機兵団は全連隊が星系外任務に出ていて無事な模様。メーヴ・ウルフ行方不明。その他留守を守っていた士官は軒並み死亡との由
- ・惑星「ヘスペラス II」に WoB 戦艦 15 隻からなる大艦隊が襲撃、惑星で壮絶な戦闘が行われている模様
- ・自由世界同盟と連邦＝共和国が対ブレイク同盟を締結
- ・カペラ大連邦国と連邦＝共和国が対ブレイク同盟を締結。同時にスン＝ツー・リャオが首相になる

3051 年 10 月

- ・惑星タイドランドに帰還。生産ラインの復旧を確認。大隊：古参兵規模のメック部隊を編成する
- ・生産ライン拡大のため、ライン 1 本を復旧。生産量は 1800t / 月まで拡大
- ・ライフルマン III のデータを入手。生産可能に

3051 年 10 月中旬 News

- ・スモークジャガー占領域内惑星タマールが陥落との未確認情報。デマか？
 - ・ランダムイベントの妙である

3051 年 10 月下旬

- ・惑星グンマーに強襲降下と軌道上施設の占領のためロビンソン特戦隊との合同作戦を敢行。マネイ・ドミニノ DEST の所持していた造船所と再充電ステーションを占領
 - ・スネイル子爵はついに子爵位を剥奪。クラカがグンマー子爵に。惑星改名したいとの話
 - ・グンマー タイドランド間は「ジャンプ2回」の距離であることが確定
 - ・戦艦2隻を取得。運用人員が確保できないことから、ラサルハグからモリ准将を引っ張ってきて「聖戦終了の暁にはラサルハグに売却する」という条件で協力してもらえまいかと連絡する予定

3051 年 10 月下旬報告

- ・ジェーム・ウルフがファイブのうち3つを発見
 - ・軌道爆撃で基地と造船所（1箇所）を潰す
 - ・ブラックライオン級戦艦を入手
 - ・破損した戦艦は修理中、「どこで」かは秘密
 - ・WoBの戦艦設備は3つ。ジェームが潰した1つ、テラのタイタン造船所、グンマーのデス・スター造船所（仮）
 - ・人的資源の元はマーズの軍事大学
 - ・一応運営はしてるはずだからサンドハースト（テラ）も稼働してるか？
- ・アーサー・シュタイナー・ダヴィオンはキタリー開放
 - ・1000万人の貴族・軍人・科学者を開放
 - ・メック戦士6000人
 - ・この中にアナスタシウス・フォヒト、シャリラー・モリが含まれていた

3051 年 10 月の世界情勢

- ・自由世界同盟軍がどっかに移動してるらしい。トーマス・マーリックの意向だろうか？
- ・“光の剣”連隊、夜行兵団が行方不明
- ・クリタの正規連隊はドラコ境界域で全面戦争中
- ・ノヴァキャット氏族が氏族長派と親ドラコ・WoB 派に分裂、後者にマネイ・ドミニノが接触したらしい
- ・ホヒロ・クリタは逃亡生活中
- ・ドラコ連合ヤクザにユウ・クリタがトップとして担がれる
 - ・構図としてはユウ・クリタ&ノヴァキャット連合軍 vs ドラコ境界域軍

3051 年 11 月末

- ・グンマーに WoB 海軍到着。テキサス級4隻、ブラックライオン級2隻
- ・海戦勝利、テキサス級を1隻確保、テキサス級とポチョムキン級1隻ずつ喪失
- ・デス・スター造船所（仮）攻防戦勝利。サラマンダーバトルアーマーは全滅するも確保には成功
- ・地上でのメック戦闘はゲシュペンストに苦戦するも勝利。ゲシュペンストは自爆する

3051 年 11 月 〜12 月 News

- ・ヘスペラス II の WoB 軍撤退
- ・タッカーに航空艦（戦艦含む？）10隻が来て地上戦力を撤収する
- ・WoB 側傭兵に離反の動きあり
- ・マイケル・ハセク・ダヴィオンの堪忍袋が温まる（？）
 - ・ちゃんと理由も書こうな俺
- ・ウルフ占領域主星タマラーをウルフ氏族が奪還する

- ・デス・スター造船所の名前が「スカイシュクラウド造船所」となる
- ・ニューアヴァロンで戦艦 1 隻ロールアウト。艦型不明

3052 年前半

3052 年 1 月初頭

- ・ノヴァキャット氏族長、セーヴェレン・ルルー氏族帳とローアマスター、オースマスターが到着
 - ・亡命を希望する
 - ・“サイレント”含む
 - ・8 万 5 千のノヴァキャット人民と引き換えにブラックライオン級 3 隻を受け取る
- ・ホヒロ・クリタのビデオレターを受け取る
 - ・ヤクザ勢力を掃討
 - ・セオドア・クリタ暗殺される
 - ・ネコノヴァキャットと和解
 - ・“光の剣”連隊を再掌握
 - ・正規連隊 2 割が黒龍会の手にかかっていたことが判明
 - ・ドラコ残留ノヴァキャットはヴィジョンを信じない組が主流派の模様
- ・カリアナ・シュミットによる洗脳が蔓延している。民間人の被害を出しつつ首謀者の端末を始末することに成功

3052 年 1 月

- ・ノヴァキャット氏族によるアンジェリカの階級の神判を修理レースによって行う
- ・結果：4 戦抜き、スターカーネルノローアマスター（かオースマスター）の地位を得ることに成功。ノヴァキャット内での地位と、ノヴァキャット星団 1 個の指揮を得る氏族的な正当性を得る
 - ・所有の神判をとっても良かったのだが、レンタルになったり、恒星連邦の指揮下に入ったりすると割りと不自由する

3052 年 2 月

- ・グンマーの再調査
- ・グンマージングルの奥地に、ネクロモで使われたのと同じガスの生成工場を発見。致死率 9 割、ゾンビ化率 1 割
 - ・工場には他にも様々な製造工場があった
 - ・マーキュリークローン各種（牧場化してる）
 - ・バイオ型と機械化（マネイ・ドミニ型）の 2 種類が並行している
 - ・3 m 級巨人（体力度が 30 + 機械化）ノゾンビ化巨人（失敗した模様）
 - ・中心領域プロトメック（上記の巨人用）
 - ・対バトルメックテザー
 - ・これらはテラ向けの少量輸出に成功してる
 - ・ABC 気密装甲（要：体力度 12）のバトルアーマー試作品
 - ・WoB にも裏切りというか、内通者がいる模様

3052 年 2 月

- ・アンジェリカとイアン・ホーカーダイヤモンドシャーク氏族長との会談
 - ・ナイトロード級戦艦 1 隻と「トワイクロスの領有に關しての口利き」の交換。ハンス・ダヴィオンノアーサー・シュタイナー＝ダヴィオン宛に書状を送る
 - ・トワイクロスの衛星、ヨナ・リーチでハーゲルが採掘できるのだ。氏族宙域ではケ

- ・ ちらなければいけないほど採掘ができない模様
- ・ ナイトロード級戦艦の乗員等とはとりあえずテキサス級の乗員を転換して確保
- ・ プラズマライフルの設計図を渡し、氏族版の開発を依頼
- ・ ノヴァキャットを通して、バトルアーマーの対核のアップデートを依頼

3052 年 3 月頭

- ・ アウトリーチ奪還戦に挑む
 - ・ ハーレフの竜機兵団基地を竜機兵団が奪還、ハーレフ郊外のエレメンタル製造会社工場を PC たちが奪還に動く
 - ・ 星間連盟機 7 機による防衛、撤退戦。エレメンタル 10 機とメック 2 機を逃す
 - ・ スルーしたけどバトルメックにはエレメンタルは乗れないはずじゃ... (オムニメックは可)

3052 年 5 月頭

- ・ 惑星タイドランドに帰還して今後の諸々を考える
- ・ マネイ・ドミニによるドナー爆弾テロ (骨をすべて C4 に置き換えるタイプの爆弾)

3052 年 7 月頭

- ・ 惑星ニューアヴァロン到着
 - ・ オットー WoB 侍祭として帰還、酷い目に遭う。メリッサ生存確認も洗脳の恐れありとしてトレイリアに拘留
 - ・ クラカの WM、10km 四方届くと判明
 - ・ プラスチックゴーレムたくさん鹵獲。ネクロモガスもたくさん獲得
 - ・ キャサリン解放、グレイデスと交渉

3052 年 8 月下旬

- ・ ニューアヴァロンよりヘスペラス へ。途中 Deneb Algedi、Imbros 両星系を解放のためクロウヴァクスを旗艦として降下部隊を送る。WoB 戦艦撤退
- ・ スカイアにてイアンホーカーと再会、ノーム製品版 6 着を調達
- ・ ヘスペラス 宙域にて WoB2 隻遭遇、1 隻撃沈、1 隻撤退に追い込む
 - ・ 地上の工場稼働率 12% まで低下、生存者 1 割程度、ゾンビ多数
 - ・ アークエンジェル 7 機と戦闘、エディ機撃墜、アサギ機中破するも撃破
 - ・ ヘスペラス 解放後、ヴィクターの次の目標は地球と判断、いけるか?